



第44回例会(6月5日)
平成27年6月19日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市英園1丁目10
川徳テパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
例 会 日 毎週全曜日12時30分～

会 長 長澤 茂
幹 事 樋山 桂
会 報 古山 明廣
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Light Up Rotary, "ロータリーに輝きを"..... ゲイリー C. K. ホアン



新入会員卓話

「三井住友海上の岩手県支援」

三井住友海上火災保険(株) 岩手支店長
豊岡 正幸君

【1. 復興支援寄付活動】

資料：保険のできる復興活動（岩手県版）

三井住友海上は、社会貢献の一環として、「保険」を通じて地球環境を保護するための「Green Power サポーター」に取り組んでいます。

活動としては、紙の使用量を削減する「eco 保険証券」「WEB 約款」「電子契約手続」の推進、CO₂や有害物質の排出を削減する「エコ整備・エコ車検」、環境にやさしい自動車修理を行う「リサイクル部品活用」などを行っています。

例えば、保険のご契約時に「eco 保険証券」を選択いただくことによって、A4ぐらいの大きさの紙であった保険証券を専用ハガキにしたり、「WEB 約款」を選択いただくことによって、今まで証券に同封していた紙の約款を省略しWEBでご覧いただいたりして、紙とインク消費を削減したコストを寄付という形で復興中の岩手県を支援する活動をしています。

・2013 年度寄付実施先

陸前高田市に寄付⇒

高田松原地区震災復興記念公園整備

・2014 年度寄付実施先

三陸鉄道全線開通を記念し三陸鉄道さんに寄

付⇒避難経路の整備

自然環境整備事業ということで三陸ジオパークの宮古市に寄付⇒観光客向け専用案内板

2015 年度も県内の 2 か所に寄付することを予定しております。

弊社の保険にご加入いただいている方は、この活動にご賛同いただき、是非「eco 証券」や「WEB 約款」を選択いただければと思います。

【2. スグトクキャンペーン】

資料：更改「スグトクキャンペーン」

これは、個人の自動車保険を早く（4 週間以上前）更改されたお客さまから、抽選で被災 3 県である岩手県、宮城県、福島県の県産品を「東北おうえんカタログギフト」としてプレゼントしているという活動です。

ご覧のチラシには、岩手県・南部鉄器急須、宮城県・牛タン、福島県・喜多方ラーメンが代表で掲載されていますが、その他岩手県の県産品としては、南部鉄器すき焼き鍋、短角牛、黄金海寿漬け、前沢牛カレー、海鮮炊き込みご飯、ジンギスカンの 7 点あり、その中から選べるようになっています。3 県から全 21 品目（各県 7

品目) 選定させていただいております。

前回(2013.10-2014.9)の結果としては、岩手県産品は10位までに5品目ランクインしており、岩手県産品は非常に人気が高くなっています。

- 2位 岩手短角牛
- 4位 急須 宝玉
- 5位 黄金海寿漬け
- 6位 前沢牛カレーセット
- 7位 すき焼き鍋

2015年10月以降もまたこのキャンペーンをリニューアルして1年延長して実施する予定です。

【3. 結の場 マルシェ】

資料：地域復興支援マッチング「結の場」

皆さまも、復興庁主催の地域復興マッチング「結の場」をご存知のことと思います。

これは、復興庁が主催する被災企業の経営課題の解消に向けて、大手企業が支援活動を行う取組みです。

資料の写真は、2015年2月25日(水) 三井住友海上本社1Fで開催した「結の場」の写真です。

今回岩手県からは岩手県産株式会社にご出店いただき、その他株式会社八葉水産、株式会社GANNBARE、株式会社宮城県狐崎水産第6次化販売さんにもご参加いただきました。

このイベントには、復興の岩手県担当でもある復興大臣政務官・小泉進次郎氏にも参加いただき、当社社員との座談会を実施したのち、実際に出店会場にも足を運んでいただきました。

写真でご覧のとおり、当日は岩手県のわんこ兄弟のメイン・キャラクターである「ソバッチ」にも参上してもらいました。私も当然参加しておりまして、海宝漬けを担当して約40~50個

を売り切りました。

社内のイントラ販売も含め約1日で200万円を売り上げ、参加いただいた4社の中では一番の売上となりました。

【4. さんりくチャレンジ】

資料：「さんりくチャレンジ」HPと裏面に全体像

この「さんりくチャレンジ」というのは、岩手県から委託を受け、三陸地域の企業への助成、創業支援を実施している団体である一般社団法人さんりく未来推進センターと三井住友海上が共同で進める「新たな支援プロジェクト」です。

活動内容は、三陸沿岸の事業者の紹介や、三陸の魅力ある商品を全国の企業に橋渡しをする、販路開拓支援の取組みです。

具体的には、昨年トライアルとして次のような取組を実施しました。

- ・三陸の事業者にWEBサイトで企業の紹介や商品を紹介する機会を提供(10月情報発信)
- ・三陸の事業者による説明・展示会の実施(11月 東京)
- ・商談ツアー(2月)・釜石
- ・さんりく未来推進センターが仲介のお手伝いをして商談を成立させる。

因みに、今回実施した「さんりくチャレンジ」では、説明・展示会に参加した販路希望者が23社、商談会に参加した企業が26社、実際に仲介をさせていただいた企業が10社、現在商談が成立し契約をされた企業が4社という実績となりました。

岩手にいい物があっても、販路を見いだせずにいる事業者が多くいますので、弊社は「さんりくチャレンジ」の活動を通じてそのような事業者の販路拡大を支援していきたいと考えています。

【5. 2016年希望郷岩手国体】

2016年の冬、夏の国体が岩手で開催されますが、私ども三井住友海上は、“国体パートナー”となっており、岩手国体をいろいろな面でサポートする体制をとってきております。

前週末に「第16回世界剣道選手権大会」が日本で開催されましたが、この大会は3年に一度開催され、日本では20年ぶりの開催と聞いております。

昨年4月に岩手に赴任してきた弊社社員の中に剣道の達人がいて、実は第11回のアメ

リカ大会で日本代表として出場し世界優勝しております。剣道と言えば県警が強いのですが、現在その者は来年の希望郷岩手国体に向けて岩手県のコーチ兼強化選手として頑張っております。

私どもは転勤族ですので、来年4月に彼の転勤がなければという条件が付きますが、人の面でもお役に立てればと思っております。

今回ご紹介したような取組みを通じて、弊社は岩手県を支援しておりますが、今後も引き続き支援をしていきたいと考えております。

第2回ゴルフ練習会開催!

去る5月31日(日)爽やかな風を受けながら総勢16名の参加で練習会が行われました。

優勝は西田直貴会員で、前回優勝の長野隆行会員は隠しホールに恵まれず連覇はなりませんでした。

木の枝に捕まったボールが、時間をおいて落下するという珍プレーもあり、大いに盛り上がった練習会でした。

(吉江信博)

